

マルコによる福音書 (The Gospel according to Mark)

新約聖書福音書の一つで、成立年代は福音書の中で最も古く(紀元 50 年代、あるいは別の説では 65~70 年頃)、この福音書と共に共観福音書と呼ばれるマタイによる福音書とルカによる福音書には、このマルコによる福音書を直接・間接 依拠した箇所が見られます。福音書の中では最も短く、文体は簡潔で、神の御子イエス・キリストの活動とその場を描くことに主眼が置かれています。

(参照文献：ブリタニカ国際大百科事典電子辞書対応小項目版)

(参照文献：新改訳聖書 注解・索引・チェーン式引照付 いのちのことば社)